

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣特別支援学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和7年10月23日(木) 10:00～12:30
- 3 開催場所 大垣特別支援学校 音楽室
開催にあたり、委員による授業参観及び給食体験を実施した。
- 4 参加者

会 長	後藤 悦子	障がい者相談支援事業所ゆう 所長	(欠席)
副 会 長	伊藤 三枝子	清流の国ぎふ女性防災士会 会長	
委 員	加藤 千恵美	大垣市くすのき苑 所長	
	国枝 由道	上笠自治会 会長	(欠席)
	西山 葉子	大垣公共職業安定所 統括職業指導官	
	林 憲子	大垣特別支援学校PTA 副会長	
	村上 敏之	株式会社OKBパートナーズ 業務部課長	
	山口 敏文	大垣水都ライオンズクラブ 前会長	
	山田 晃嗣	情報科学芸術大学院大学 教授	
学 校 側	田中 久仁子	校長	
	高橋 明	事務部長	
	北川 貴美	小中学部教頭	
	横山 浩明	高等部教頭	
	若原 真智	小学部主事	
	肥田 幸宗	中学部主事	
	吉野 和博	高等部主事	
	曾根 良子	高等部主事	
	前田 教嗣	教務主任	

5 会議の概要(協議事項)

(1) 「十万石まつり」の報告について

- ・「十万石まつり」の報告について中学部主事より説明する。

意見1：今年から全校参加できる体制でよかった。三連休の中日に出かけるきっかけとなり、児童生徒と一緒に参加できてよかった。神輿を担ぎながらの参列が終わった後に、そのまま家族で祭りに参加できた。暑かったので、小さいうちわ等があるとよい。

意見2：まだ今年は涼しかった方であるが、水筒等を持ってパレードに参加できるとよい。

意見3：まつりが終わった後の神輿はどうするのか。

⇒学校祭「おおとばフェスタ」で受付場所に置く予定である。

意見4：まつりが終わった後も余韻が楽しめる場所に置くとよい。

(2) 「ねんりんピック岐阜2025音楽文化祭」の報告について

- ・「ねんりんピック岐阜2025音楽文化祭」の報告について高等部主事より説明する。

意見1：すごい気迫を感じた。当日の発表もよかったと思われる。児童生徒達も自信につながったと思う。

意見2：○や×で表現した太鼓の楽譜を読んで演奏しているのか。とても感動した。

⇒楽譜を見て演奏できる生徒もいるが、多くの生徒は、何回も繰り返し練習することで体で覚えていくことが多い。

意見3：このような発表の場は、何回かあるとよい。ライオンズアクティビティの発表でも以前はやっていただいた。児童生徒達の目標があるとよい。

(3) 高等部作業製品の新製品及び価格変更について

・高等部作業製品の新製品及び価格変更について高等部作業主任より説明する。

(4) 学校評価アンケートの実施結果について

・学校評価アンケートの実施結果について小中学部教頭より説明する。

意見1：「わからない」項目について何が分からないのか、どうしたら分かるのかを保護者の立場から意見が出るようにしてほしい。「言えない」人の言葉を把握する取組みをしてほしい。

意見2：アンケート機能を利用した回答率より紙の方が回答率がよいということか。

⇒本年度は、ペーパーレス化を図るため、アンケートの実施方法を変更した。回答期間の当初は、回答率が低かったが、再度の呼び掛けを行ったら、かなり回答率が上がった。本年度初めての試行であったため、今後検討していきたい。

意見3：進路指導のあたりが、低い評価となっている。企業としても連携できる部分があれば、情報共有しながら肯定的回答になるように協力したい。

(5) 指導・高評

意見1：十万石まつりの山車の構想が面白い。教職員のご苦労等も含めて次年度に生かして続けてほしい。

意見2：実際に来校しないと、学校内のことが分かりにくい。教職員の働き方改革への努力等、具体的な事は分からないが、来校して参観等すると、教職員の笑顔が絶えない姿が素晴らしい。初めての給食は、健康的な食事だった。

意見3：7月のハッピーフェスティバル（販売会）では、小皿のデザインがよかった。5年前よりもセンスがよくて気に入っている。給食体験は、こんな雰囲気では児童生徒が食べているということを知った。保護者にもこんな機会があるとよい。

意見4：和太鼓の発表の完成度は、大変すばらしく、教職員のご苦労を感じる。学校評価アンケートでは、教職員の働き方改革のことに対する努力は、教職員は発信しているが、保護者が読んでいないかもしれない。PTAの参観日等で、進路に関する講演を行うとよい。

意見5：6月に職場見学を受け入れた。10月の1年生の職場見学では、現場実習の前段階での心構えなど就業のイメージをもってもらった。高等部だけでなく小中学部でも就業のイメージをもってもらえるとよい。

意見6：ねりんピック岐阜2025は、楽しそうであった。ステージで発表することは、達成感や成功体験につながる。授業参観では、小学部4年生の授業で教職員がマリオになりきって生徒と一緒にやっていた。このような発表の機会は是非やってほしい。中学部Ⅲ学級では、個別指導で手厚い指導が感じられた。

意見7：学校行事が多い中で児童生徒達が一生懸命やった結果は、傍で支援する教職員がいてできたと思う。児童生徒のやりたいことを支援する特別支援学校で実践されている。また、通信の紙ベースを減らす等、教職員の働き方改革をしてほしい。

6 会議のまとめ

- ・高等部の作業製品の価格について、市場価格を参考にして価格設定されており、新製品も含めて適正であると判断され、承認が得られた。
- ・これからも児童生徒達の成長ができる教育活動を行っていきたい。この活動内容が新聞や通信を通して、さらに発信できるようにしていきたい。
- ・進路支援や教職員の働き方改革について、保護者の方の認知度を高めるために、本日の意見を参考に今後の検討課題としていきたい。